

340

別に寒さを覚へ、為めに更に自分の毛布をさらして
重ねた。翌日は頭痛に堪へず、熱さ、乾いた咽喉
と鼻に、全く喫煙の味なく、恰度悪性の風邪とす
も変りは無い。翌日から全二日間臥床するの已む
なき状態に陥つた。頭痛を訴へた結果、田中トニー
はアスピリン薬を呉れたので、一服すると空っぽ
に治つたが、胃の方へ延び始め、難い苦い味がReact
し、非常に苦痛で悲鳴を上げ、いわけには
なりかかった。

自來食事は朝食を除き、五分ほど夕食は
單に箸と箸の程度に仕て居る。

木曾文人から四月六日の日本文手紙が届く、
新文社の方は近日中に全部は着く事に成つてゐる
から安神されよとの平、真に懐しい事情である。尚お
書面中に中谷の宛直接送金と請求せられよと
電ねて注意に来て。僕の留守中、集金に知
らぬ顔の半平と定めて、田中氏等の御忠
告を黙然にぬく彼の態度が、はつきり判り、大平
泥めの中谷の心算が窺知出来る。

田中氏令嬢 May の名目にて金廿五弗届く。
中谷からの送金たるは疑の余地は無い。

Aph'ic 28th (火)

今日入手した手紙の受取中。オレゴン方面の人達
が受け取つた分の殆ど全寄は、シリア収養所から届く。

34 |

送された書信であるが、驚く勿れ、お市で去る
一月廿四日乃至廿七日に投函されたものはかりだ。
此等は、ソコウ収容所の検閲官が手摺りしたも
のが其れとも故意に保留にぬれるが、何れに
も不注意或は怠つて居る事は想像できる。中にも
佐藤元気の書面には、ユース社及び分館に
照会からつたのは実ル突然たる事を惜しむ。

若し即時該書信を受取つてぬれば、尤も
社に属する善後策は、もっと徹底的にやり
できたのに、今と成つては後の祭りだ。

最初おキャンプからの郵書は一週一回と
の指令につか、今日は郵書二通、華書一冊と
改善され、昨文は一度幕府中央政府に
転送検閲、後ち或失へ配達せんとつ公表
に。だが流れる軍命にけれ外部からの手紙
検閲は迅速であつて、ソコウ、如き手向は取
らんから早く一回の手許に配達され、之れはか
りは非常を満足を買つて居る。

April 29 (1)

今日は天長の佳節である。戦時に天涯萬里の
敵國地内に銃剣監禁のトに幾日の同胞が
この佳節とやめとは、凡そ悲痛事であると共に
意義深きものがある。早稲構内の一角に若か代
の祈唱と萬歳の声の晴空にすかすかに鳴り